

# G-602 取扱説明書

## VNS GeoBox シリーズ

エッジブレンディングプロセッサ

(1 入力 2 出力)





## 本機の特長

### エッジブレンディング (→20 ページ)

画面のつなぎ目を重ね合わせ、輝度調整が可能

### 幾何学ひずみ補正 (→19 ページ)

4 点コーナー補正、ポイント補正が可能

### 映像反転 (→15 ページ)

オリジナル映像を反転（左右、上下、左右+上下）表示

### マルチフォーマット入力対応 (→15 ページ)

HDMI、DisplayPort、DVI-I(HDMI or DVI-D or VGA)の入力に対応

### スケーリング出力 (→15 ページ)

1080p、1920x1200 など 10 種類の解像度出力に対応

### マルチディスプレイ機能 (→16 ページ)

1 つの映像コンテンツを複数の表示機器にまたいで表示



### パターンメモリ (→25 ページ)

最大 5 通りの各種設定（入出力、幾何学補正など）パターンを記憶、呼び出し

### EDID カスタマイズ (→25,26 ページ)

23 種類プリセット EDID を搭載、かつ 4K/2K までのカスタマイズが可能

### 多彩な制御 (→10,11,27 ページ)

リモコン、スイッチボタン、RS-232C から制御が可能

### ユーティリティーソフト (→10 ページ)

Gwarp | Gwarp2 を使用すると GeoBox 本体での設定に比べ細部の幾何学補正が可能



## 目次

1 同梱品.....	7
2 オプション品.....	7
3 製品仕様について .....	7
3-1 デュアルチャンネル.....	7
3-2 リモコン延長.....	8
3-3 ループアウト端子 .....	8
4 設定について.....	8
4-1 OSD 表示方法.....	9
4-2 操作ロック設定方法.....	9
4-3 リセット方法.....	9
4-4 基礎設定手順.....	9
4-5 Gwarp   Gwarp2 について .....	10
4-6 グリッドパターン使用について .....	10
4-7 接続するプロジェクターについて .....	10
4-8 ブレンディングエリアについて .....	10
5 製品画像.....	11
5-1 フロントパネル.....	11



5-2 リアパネル .....	11
5-3 リモコン .....	12
6 [Picture] カラープロパティの調整 .....	13
7 [Image Setup] アナログ RGB 入力信号の調整 .....	13
8 [Image Properties] イメージプロパティ設定 .....	14
8-1 [Color] 色温度/RGB カラー設定 .....	14
8-2 [Input Signal] 入力切替 .....	15
8-3 [Scaling] スケーリング .....	15
8-4 [Output Mode] 出力解像度の設定 .....	16
8-5 [Orientation] 映像反転 .....	16
9 [Video Wall] ビデオウォール設定 .....	17
9-1 [Zoom] ズーム .....	17
9-2 [Pan] 表示エリアの指定 .....	18
9-3 [Overlap] オーバーラップ .....	19
10 [3D Properties] 3D 表示設定 .....	19
10-1 [Input Format] .....	19
10-2 [Output Format] .....	19
10-3 [1080p 24Hz Output] .....	20



1 0-4 [Identify] .....	20
1 1 [Anyplace] 映像補正 .....	20
1 1-1 [2x2 Corner] 4 点コーナー補正 .....	20
1 1-2 [3x3 Curved] 3x3 ポイント補正 .....	20
1 1-3 [5x3 Curved] 5x3 ポイント補正 .....	20
1 1-4 [9x5 Curved] 9x5 ポイント補正 .....	21
1 1-5 [Edge Blend] .....	21
1 1-6 [Gwarp Pro] Gwarp .....	23
1 2 [Options] オプション設定 .....	24
1 2-1 [Information] ステータス確認 .....	24
1 2-2 [Language] 言語選択 .....	24
1 2-3 [Reset] リセット .....	24
1 2-4 [Accessibility] ボタン反応速度、メニューアウト設定、無信号時設定 .....	25
1 2-5 [Setting] プロファイル保存・呼出、RS-232C、EDID 設定 .....	26
1 3 RS-232C 制御 .....	29
1 3-1 ホストとの接続について .....	29
1 3-2 コマンド配列について .....	29
1 3-3 コマンド一覧 .....	30



## 1 4 仕様..... 38

### 1 同梱品

・ G-602 本体	1 台
・ 電源コード	1 本
・ ネジ式ロック機構 AC アダプター (DC12V, 3A)	1 個
・ リモコン (単 4 電池 2 個)	1 個
・ リモコン受光部付ケーブル(2m)	1 本
・ 取扱説明書 兼 アフターサービス規定書	1 部

※同梱の電源コードは本機専用です。他の電気機器では使用できません。

### 2 オプション品

・ ラックマウントキット (型番 : G404ALL10010)

### 3 製品仕様について

#### 3-1 デュアルチャンネル

本機には、出力端子毎 (チャンネル A と B) に各種設定する必要があります。

リモコンの CH A/B ボタンを押すと OSD メニューが切り替わって表示されます。





### 3-2 リモコン延長

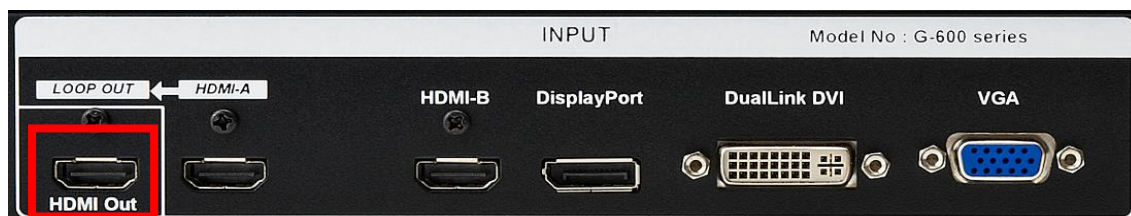
市販の 3.5mm ステレオミニケーブル（オス-メス）を流用することで、リモコンを最長 20m まで延長が可能です。

本機と表示機器の設置場所が離れている場合、予め長尺ケーブルをご用意ください。製品には 2m のリモコン延長用ケーブルが付属しています。

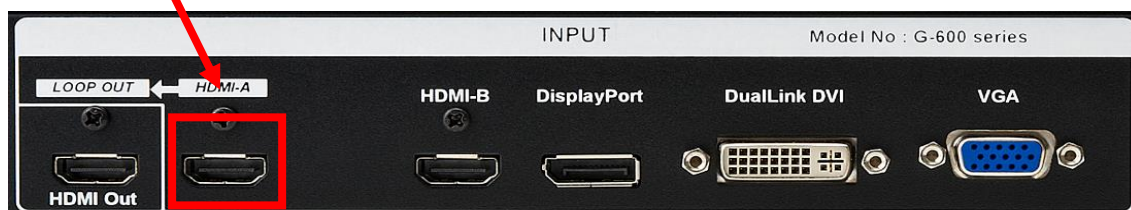
### 3-3 ループアウト端子

ループアウト端子は、HDMI-A に入力した HDMI 信号をパススルーする機能です。本機を多段接続して 1 つの HDMI 映像コンテンツを 3 面以上の表示機器に出力する場合、以下の接続例のように 1 台目の HDMI Out と 2 台目の HDMI-A 間を HDMI ケーブルで接続するだけで、1 台目と 2 台目に同一の信号を入力することができます。

1 台目

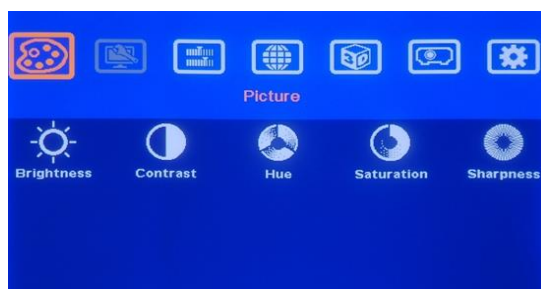


2 台目



## 4 設定について

本機では、フロントパネルのボタン・リモコンで OSD（On Screen Display）を表示して各種設定が行えます。





## 4-1 OSD 表示方法

OSD は、リモコンまたはフロントパネルの Menu ボタンを押すと表示します。  
設定詳細については、項目 6～12 をご参照ください。

## 4-2 操作ロック設定方法

リモコンまたはフロントパネルの Menu ボタンを 5 秒間の押下で、リモコンやフロントパネルからの操作をロックすることができます。同様に Menu ボタンを 5 秒間の押下でロック解除します。

## 4-3 リセット方法

OSD[Options]>[Reset]を実行すると設定値がリセットされます。

## 4-4 基礎設定手順

ステップ 1 : EDID を設定する

OSD [Options]> [EDID] （詳細は項目 12-5-6 を参照）

※EDID を必要としないソース機器と接続する場合、入力解像度と同一の EDID に設定してください。

ステップ 2 : 出力解像度を設定する （詳細は項目 8-4 を参照）

OSD [Image Properties]> [Output Mode]

ステップ 3 : 全体の面数を設定する （詳細は項目 9-1 を参照）

OSD[Video Wall]> [Zoom]

ステップ 4 : 切り出し表示したいエリアを設定する （詳細は項目 9-2 を参照）

OSD[Video Wall]> [Pan]

ステップ 5 : オーバーラップ設定をする （詳細は項目 9-3 を参照）

OSD [Video Wall]> [Overlap]

ステップ 6 : 必要に応じて幾何学補正をする （詳細は項目 11-1～4 を参照）

OSD [Anyplace]> [2x2 Corner]、[3x3 Curved]、[5x3 Curved]、[9x5 Curved]

※[2x2 Corner]→[3x3 Curved]→[5x3Curved]→[9x5Curved]の順番に設定してください。

順番を前後した場合、設定値がリセットされます。

ステップ 7 : エッジブレンディングの設定をする （詳細は項目 11-5 を参照）

OSD [Anyplace]> [Edge Blend]> [Edge]



## 4-5 Gwarp | Gwarp2 について

本機では、幾何学補正用ユーティリティソフト Gwarp または Gwarp2 を使用することができます。

本機のファームウェアのバージョンによって、対応するユーティリティソフトが異なります。

ファームウェアのバージョンは、OSD > Options > Information > Microcode の下二桁が該当します。

**Gwarp 対応ファームウェアは Ver: 00~17、Gwarp2 対応ファームウェアは Ver: 18 以降になります。**

Gwarp | Gwarp2 は弊社 WEB サイトからダウンロードしてください。

[http://www.jmgs.jp/support/GeoBox\\_series\\_driver.html](http://www.jmgs.jp/support/GeoBox_series_driver.html)

Gwarp | Gwarp2 を使用した場合、GeoBox 本体で行う幾何学補正值に比べて 2 倍程度の補正が可能。

PC と GeoBox の接続には別途 USB type A オス - マイクロ USB type B オスケーブルが必要です。



## 4-6 グリッドパターン使用について

本機には、ホワイト、レッド、グリーン、ブルーのグリッドパターンを内蔵しています。

リモコンまたはフロントパネルのボタンでパターン表示が可能です。また、グリッドパターンではなく入力ソースの映像を見ながらリアルタイムで補正することもできます。

## 4-7 接続するプロジェクターについて

コントラスト比 5000 : 1 以上（設置環境が暗い場合、コントラスト比 10000 : 1 以上）のプロジェクターとの接続を推奨しております。本機に接続するプロジェクターは以下の要件を満たすようにしてください。

- ・同じモデルのプロジェクターを接続してください。
- ・接続する 2 台のプロジェクターの設定値（ズーム比率、カラー温度、ランプ設定など）を同一にしてください。
- ・プロジェクターのカラー機能を OFF にしてください。
- ・接続するプロジェクターのガンマ値と本機のガンマ設定値を同一にしてください。  
 本機の初期設定ガンマ値は 2.2 です。（0.9~3.0 範囲で設定可）  
 ※但し、カラーが合わない場合、この限りではありません。
- ・プロジェクターの最適解像度と本機の出力解像度を同一にしてください。

## 4-8 ブレンディングエリアについて

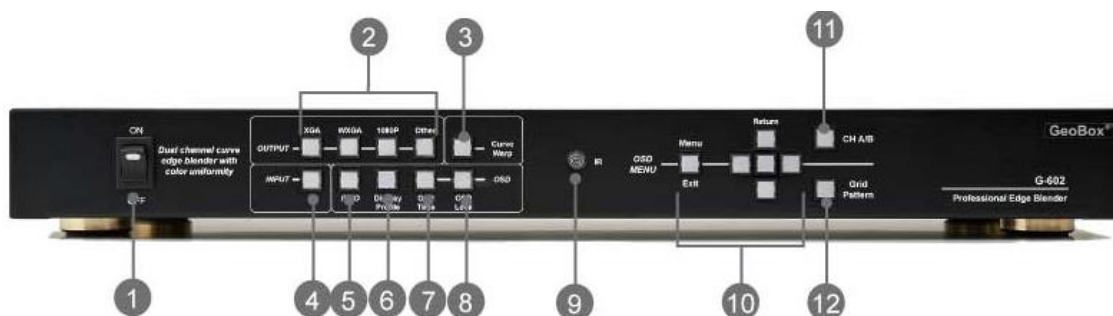
ブレンディングエリアは、20~30%を推奨しています。

但し、接続プロジェクター、解像度、投射距離などの諸条件によっては、この限りではありません。



## 5 製品画像

### 5-1 フロントパネル



- |                        |   |
|------------------------|---|
| ①. 電源 ON/OFF スイッチ      | ⑧. OSD ロックボタン<br>5 秒押下でロック、さらに<br>5 秒押下でロック解除 |
| ②. 出力解像度選択ボタン          | ⑨. リモコン受光部                                    |
| ③. ワープ設定呼出ボタン          | ⑩. OSD Menu/操作ボタン                             |
| ④. 入力信号選択ボタン           | ⑪. チャンネル選択ボタン                                 |
| ⑤. 機器ステータス呼出ボタン        | ⑫. グリッドパターン表示呼出ボタン                            |
| ⑥. Profile 呼び出しボタン     |   |
| ⑦. OSD タイムアウト設定呼び出しボタン |   |

### 5-2 リアパネル



- |                                       |                        |
|---------------------------------------|------------------------|
| ①. HDMI 出力端子 A チャンネル                  | ⑦. VGA 入力端子            |
| ②. HDMI ループアウト端子<br>(HDMI-A 入力端子のみ連動) | ⑧. HDMI 出力端子 B チャンネル   |
| ③. HDMI-A 入力端子                        | ⑨. 電源ジャック              |
| ④. HDMI-B 入力端子                        | ⑩. リモコン延長用端子           |
| ⑤. DisplayPort 入力端子                   | ⑪. RS-232C 端子          |
| ⑥. DVI-I 入力端子                         | ⑫. GWarp 用マイクロ USB 端子) |



### 5-3 リモコン

ボタン	機能
POWER	本体の電源 ON/OFF
PROFILE	OSD>OPTION>PROFILE を表示する
INFO	OSD>OPTION>INFO を表示する
CH A/B	チャンネル A、B を選択します
CH-1~4	本機では使用しません
IDX1~3,OTH	本機では使用しません
MUTE	OSD>Option>MUTE を表示する
BACK	前の画面に戻る
OK	決定する
▲▼◀▶	項目選択
EXIT	OSD を閉じます
MENU	OSD を表示する
INPUT※	入力信号を選択する
OUT	出力解像度を選択する
0-9	PROFILE、INDEX の # 選択
4 CORN	OSD>Anyplace> 4Corner を表示
WARP	OSD>Anyplace> Warp を表示
E.BLEND	OSD> Anyplace>Edge Blend を表示
V.WALL	OSD>Video Wall を表示
PATTERN	グリッドパターンを表示
F1	本機では使用しません
TOP LH	本機では使用しません
TOP RH	本機では使用しません
POSITION	本機では使用しません
RATIO	本機では使用しません



※[OTH]を押下すると VGA を選択します。

[HDMI]を押下すると HDMI-A を選択します。但し、選択中の入力信号が HDMI-A の場合、HDMI-B を選択します。

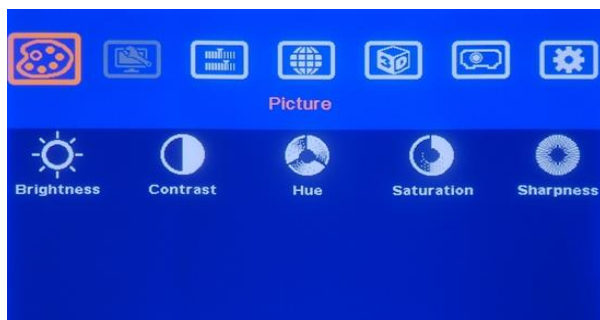


## 6 [Picture] カラープロパティの調整

2 系統の出力先のカラープロパティを調整できます。

YUV 入力時のみ、メニュー設定が可能。

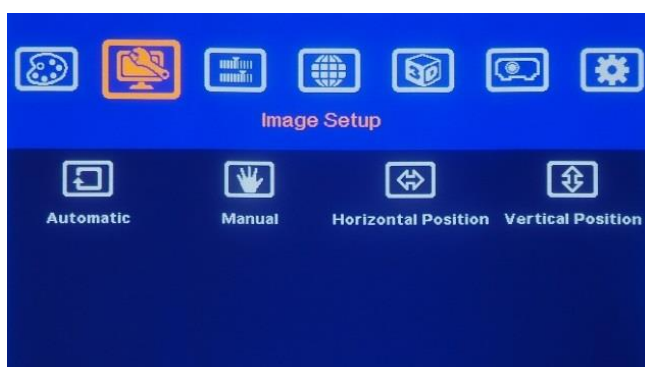
※[Edge Blend]メニューからも、プロジェクターのカラー調整が可能です。



[Brightness]	明るさ
[Contrast]	コントラスト
[Hue]	色調
[Saturation]	彩度
[Sharpness]	シャープネス

## 7 [Image Setup] アナログ RGB 入力信号の調整

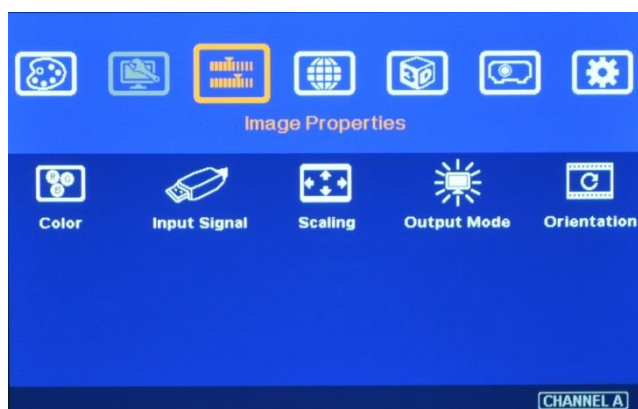
本機能は、アナログ RGB 信号入力時のみ有効です。



[Automatic]	オート調整
[Manual]	クロックや位相ズレを調整
[Horizontal Position]	水平位置を手動調整
[Vertical Position]	垂直位置を手動調整

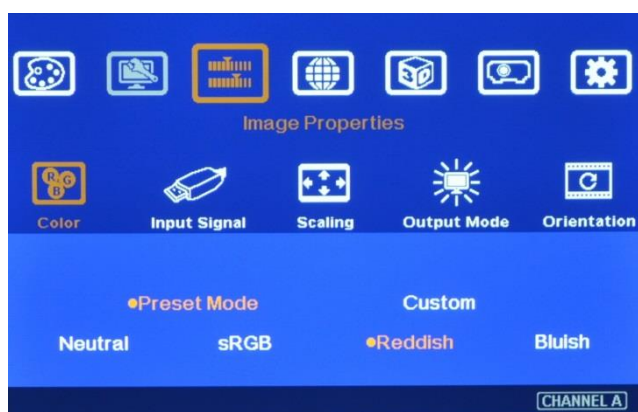


## 8 [Image Properties] イメージプロパティ設定



### 8 - 1 [Color] 色温度/RGB カラー設定

色温度の設定や RGB 個々のカラー設定が行えます。



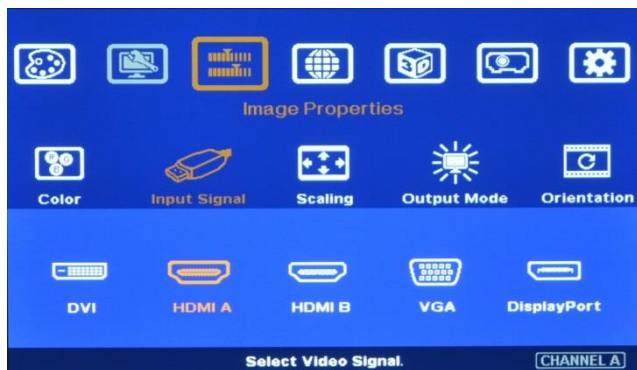
カスタム選択時





## 8 - 2 [Input Signal] 入力切替

入力端子の選択が行えます。

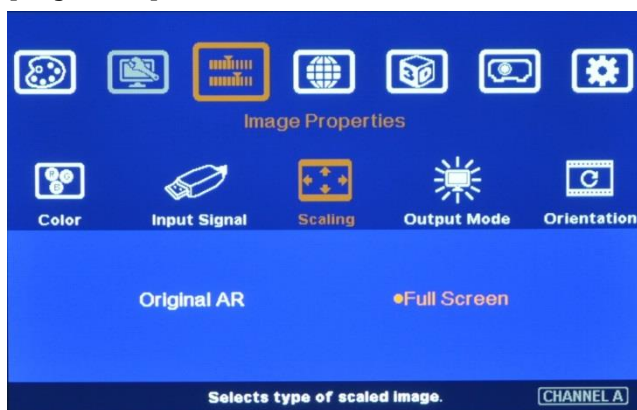


## 8 - 3 [Scaling] スケーリング

ディスプレイのアスペクト比を合わせます。

[Full Screen]全画面表示

[Original AR]オリジナル映像ソースのアスペクト比を保ったまま表示





## 8-4 [Output Mode] 出力解像度の設定

以下の出力解像度から選択可能です。

解像度	リフレッシュレート
800×600	60Hz
1024×768	60Hz
1280×720	60Hz
1360×768	60Hz
1280×800	60Hz
1280×1024	60Hz
1400×1050	60Hz
1600×1200	60Hz
1920×1080	60Hz
1920×1200	60Hz

## 8-5 [Orientation] 映像反転

映像ソースの反転（左右、上下、左右+上下）の設定が行えます。



オリジナル



左右反転



上下反転



上下左右反転

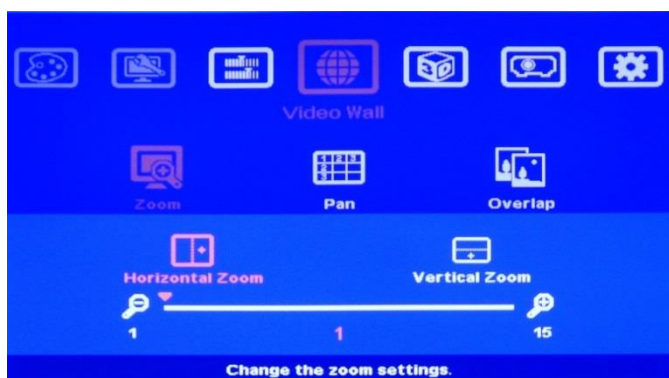


## 9 [Video Wall] ビデオウォール設定

1つの映像コンテンツを複数の表示機器にまたいで表示ができる機能です。

最大ヨコ 15 面、タテ 15 面に分割設定が可能で、分割した任意のエリアを表示できます。

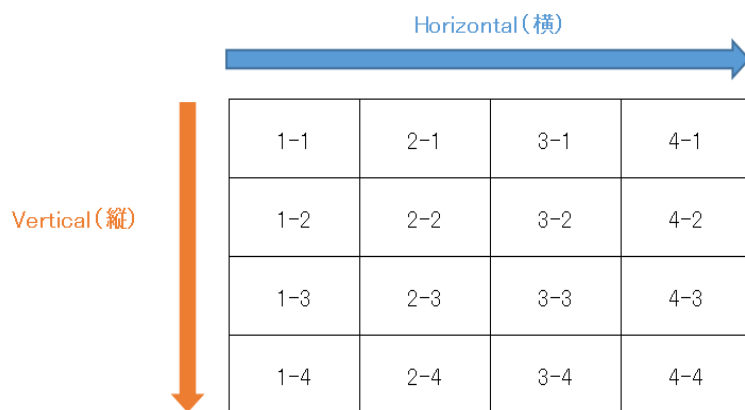
### 9-1 [Zoom] ズーム



[Zoom]では、全体の面数を設定します。

例：ヨコ 4 面、タテ 4 面の計 16 面の場合

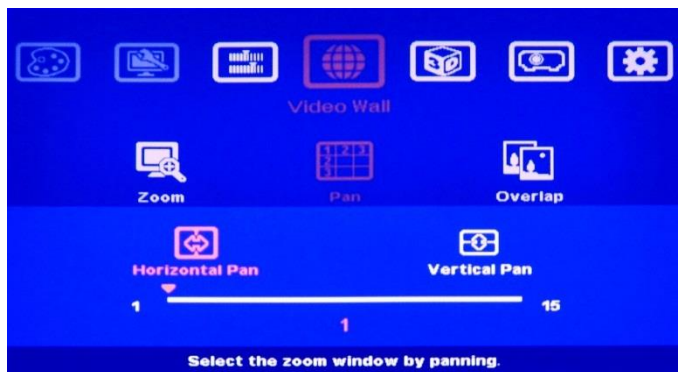
Horizontal Zoom（ヨコの面数）を 4、Vertical Zoom（タテの面数）を 4 の設定にします。





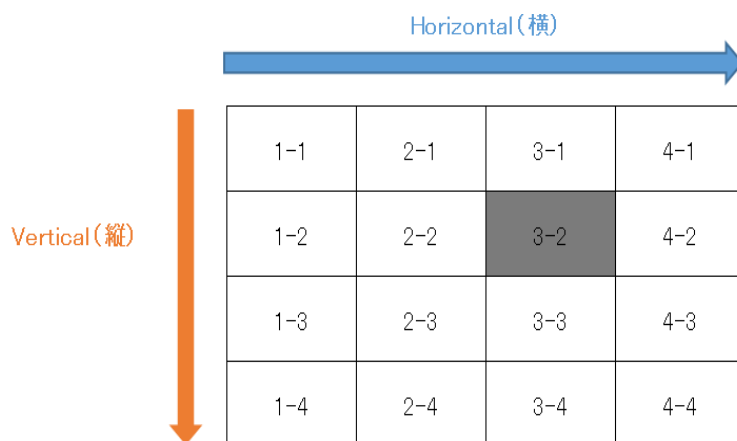
## 9-2 [Pan] 表示エリアの指定

切り出し表示したいエリアを指定します。



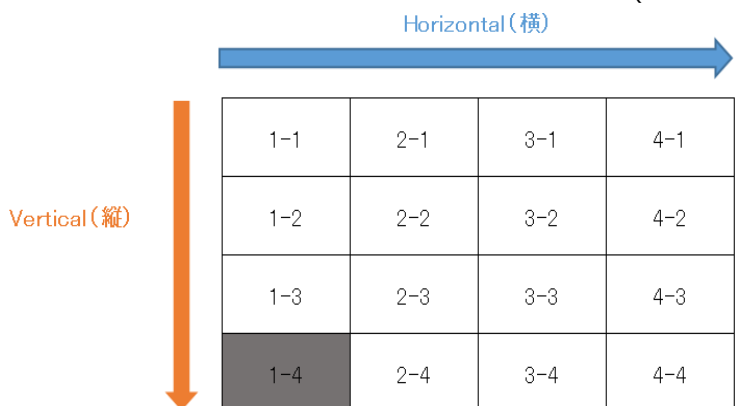
例1 ヨコ3、タテ2のエリアを表示したい場合

Horizontal Pan (ヨコのポジション) を3、Vertical Pan(タテのポジション) を2に設定します。



例2 ヨコ1、タテ4のエリアを表示したい場合

Horizontal Pan (ヨコのポジション) を1、Vertical Pan(タテのポジション)を4に設定します。

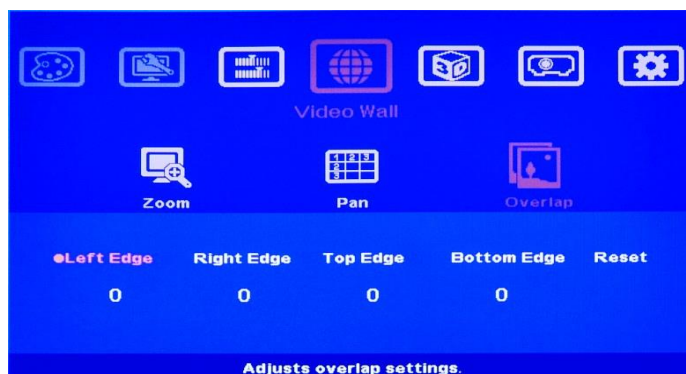




## 9-3 [Overlap] オーバーラップ

エッジブレンディングする重なり部分のコンテンツ調整が行えます。

左右上下に対して、±900 ピクセル単位で補正が行えます。



## 1 0 [3D Properties] 3D 表示設定

本機能では、多様な 3D 映像ソースから 3D フォーマットにデコードできます。パッシブタイプ（偏光フィルター方式）に対応します。分配した 3D 映像を 2 台の本機に入力し、2 台のプロジェクターからパッシブ方式 3D 専用のスクリーンに投写します。本機能を利用する場合、偏光フィルターと偏光メガネを別途ご用意ください。2 面のジオメトリ補正を行った後、本機能の 3D 設定をしてください。

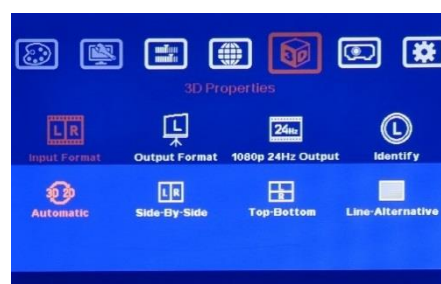
### 1 0-1 [Input Format]

入力ソースに適した 3D フォーマットを選択してください。

[Automatic] フレームパッキングなどの 3D フォーマット

[Side-By-Side] サイドバイサイド

[Top-Bottom] トップアンドボトム

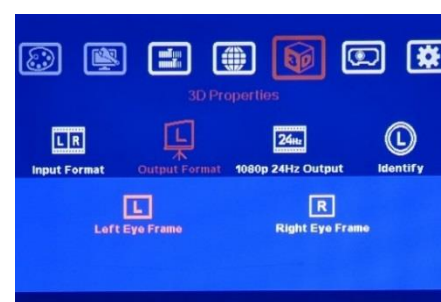


### 1 0-2 [Output Format]

左右のフレームを設定してください。

[Left Eye Frame] 左目

[Right Eye Frame] 右目





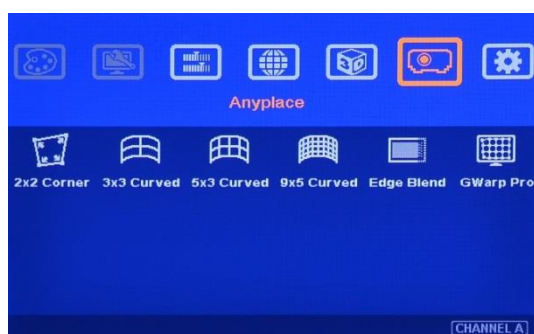
## 1 0 - 3 [1080p 24Hz Output]

入力ソース及び接続するプロジェクターが 1080/24p 対応の場合、[Enable]を選択してください。  
[Enable] 設定を有効にします。[Disable] 設定を無効にします。

## 1 0 - 4 [Identify]

画面の左右を確認する際に実行します。左側の出力信号は“L”、右側の出力信号は“R”と表示されます。

## 1 1 [Anyplace] 映像補正



本機能では、出力映像に対して格子状（2x2、3x3、5x3、9x5）の各々のポイントを起点とした幾何学ひずみ補正とエッジブレンディング設定ができます。

### 1 1 - 1 [2x2 Corner] 4 点コーナー補正

画面の四隅のポイントを個別に調整ができます。

OSD メニュー、フロントパネル、リモコンの [4 CORN] ボタンのいずれかの方法で調整できます。

### 1 1 - 2 [3x3 Curved] 3x3 ポイント補正

映像に対して 3x3 格子状のポイントを表示させ、各々のポイントを起点としてひずみ補正が行えます。

### 1 1 - 3 [5x3 Curved] 5x3 ポイント補正

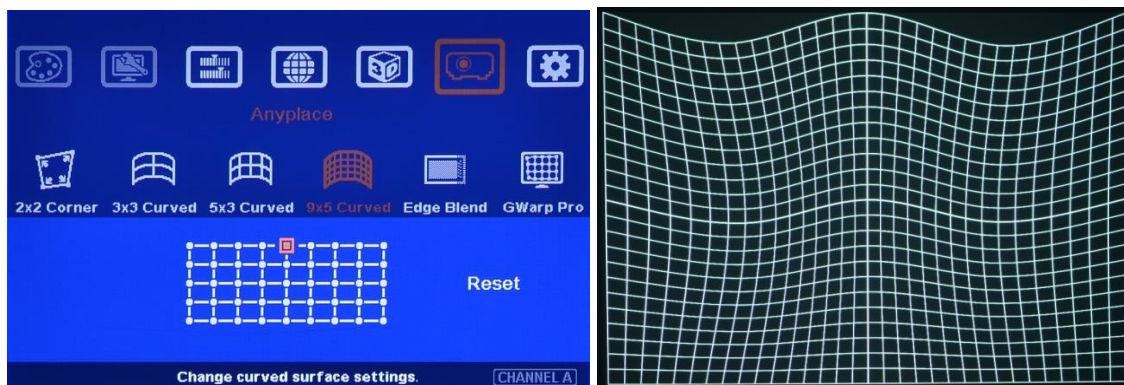
映像に対して 5x3 格子状のポイントを表示させ、各々のポイントを起点としてひずみ補正が行えます。





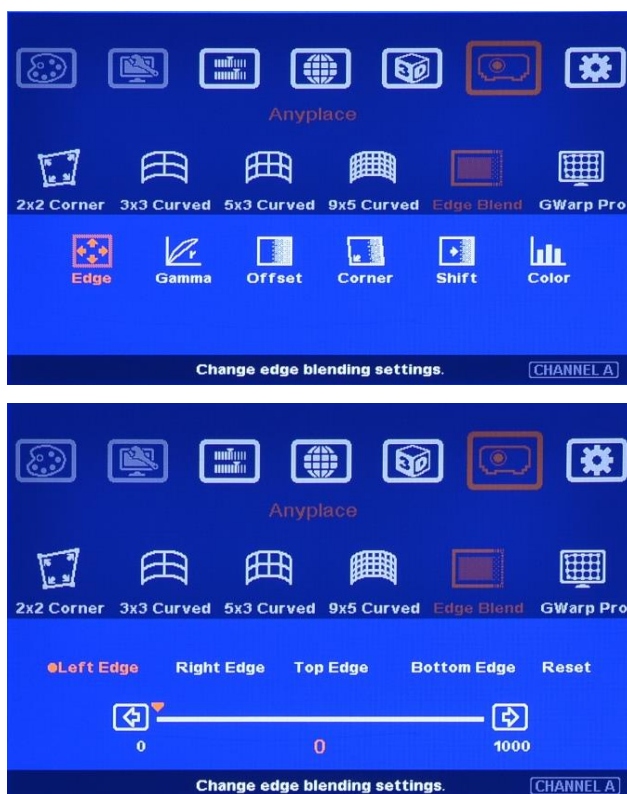
## 1 1 - 4 [9x5 Curved] 9x5 ポイント補正

映像に対して 9x5 格子状のポイントを表示させ、各々のポイントを起点としてひずみ補正が行えます。



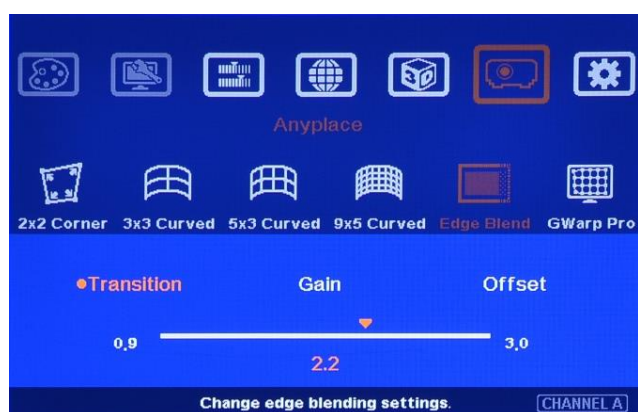
## 1 1 - 5 [Edge Blend]

### 1 1 - 5 - 1 [Edge]





## 1 1-5-2 [Gamma]

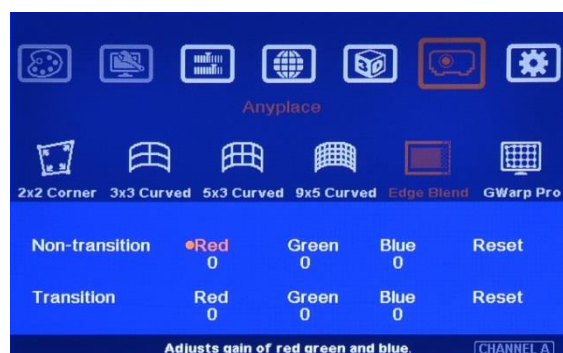


[Transition] エッジブレンディング領域のガンマ補正ができます。

[Gain] プロジェクターのガンマカーブ形状を変更できます。

[Offset] 黒レベル調整後、必要に応じてカラー調整を行います。

## 1 1-5-3 [Offset] 黒レベル調整





投写が重なった明るい部分に合わせて、まわりの黒レベルを調整できます。



### 1 1-5-4 [Corner]

オフセットの境界線に合わせて位置調整ができます。

### 1 1-5-5 [Shift]

エッジブレンディング位置を移動できます。(エッジブレンディング領域の変更は不可)

また、エッジマスク機能としても使用できます。

(左右上下それぞれ最大 500 ピクセルまでマスキングが可能)

### 1 1-5-6 [Color]

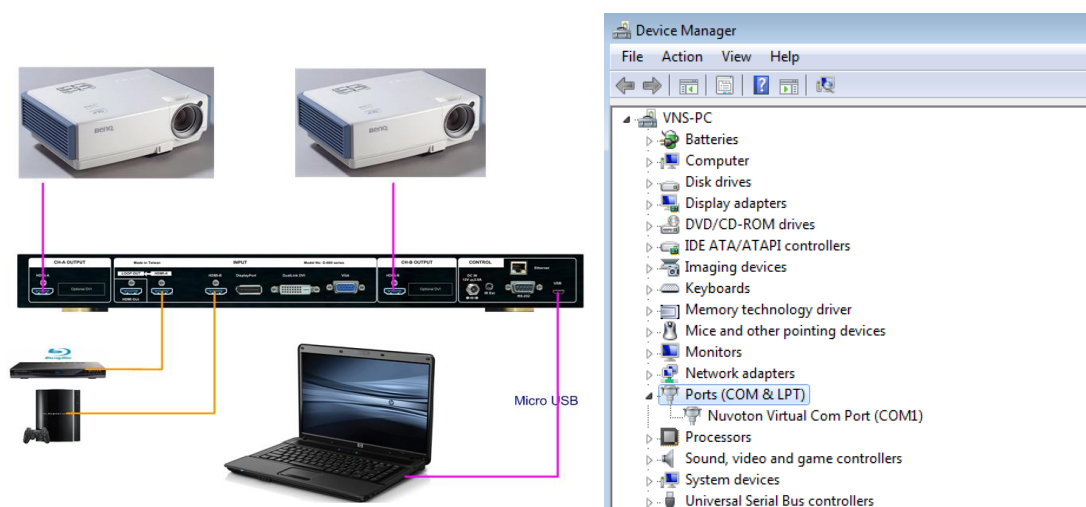
RGB 個別にカラー設定が可能です。

## 1 1-6 [Gwarp Pro] Gwarp

ユーティリティソフト Gwarp で設定した幾何学ひずみ補正値を 10 パターン保存できます。

Gwarp は、以下の URL からダウンロードできます。

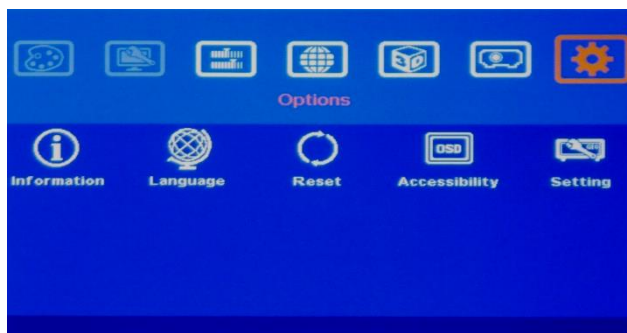
[http://www.jmgs.jp/support/GeoBox\\_series\\_driver.html](http://www.jmgs.jp/support/GeoBox_series_driver.html)





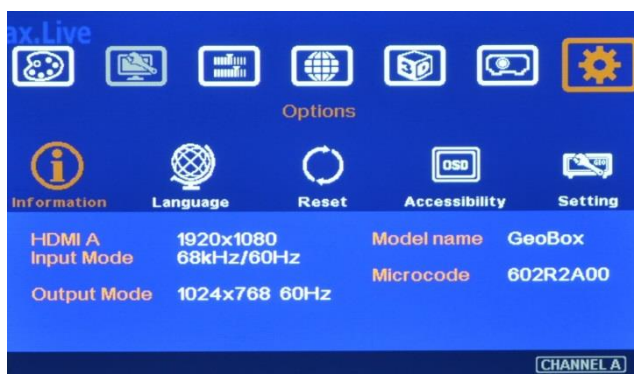
## 1 2 [Options] オプション設定

各種設定が行えます。



### 1 2 - 1 [Information] ステータス確認

出力解像度、入力解像度、モデル名とマイクロコード（ファームウェアのバージョン）を確認できます。



### 1 2 - 2 [Language] 言語選択

言語選択できます。初期設定は英語です。

### 1 2 - 3 [Reset] リセット

#### 1 2 - 3 - 1 [Reset All]

本機をリセットします。

※但し、[Profile] で設定した情報は残ります。

#### 1 2 - 3 - 2 [Video Wall]

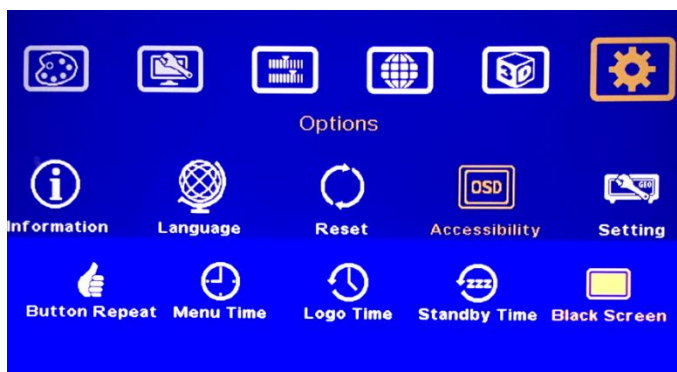
ビデオウォール設定値のみに対してリセットします。

#### 1 2 - 3 - 3 [Anyplace]

[Anyplace] での設定値のみに対してリセットします。



## 1 2-4 [Accessibility] ボタン反応速度、メニューアウト設定、無信号時設定



### 1 2-4-1 [Button Repeat Rate]

OSD ボタン応答の設定

[Off] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押した時だけ応答します。

[Default] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押し続けると徐々に応答速度が上がります。

[Slow] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押し続けると[Default]よりゆっくりと応答速度が上がります。

### 1 2-4-2 [Menu Time out]

OSD メニュー表示タイムアウト設定

設定した時間 OSD 操作が行われないと OSD メニューは消えます。(初期設定値は、30 秒)

[Off]設定時は、OSD メニューが表示され続けます。

### 1 2-4-3 [Logo Time Out]

起動時の GeoBox ロゴ表示のタイムアウト設定

本機の起動時に GeoBox ロゴが設定した時間が経過するまで表示されます。

設定を OFF にすることでロゴを非表示にすることも可能です。

### 1 2-4-4 [Standby Time Out]

設定した時間入力信号を検知できないと、自動的に出力信号を OFF にします。

(初期設定値は、60 秒)

### 1 2-4-5 [Black Screen]

出力信号 OFF 時のスクリーン表示カラー設定が行えます。(初期設定は、Disable)

[Disable]ブルースクリーン表示

[Enable] ブラックスクリーン表示



## 1 2-5 [Setting] プロファイル保存・呼出、RS-232C、EDID 設定

### 1 2-5-1 [Mute]

オーディオ ON/OFF 設定。[Mute Off] はオーディオ出力が有効。

[Mute On] はオーディオ出力が無効。

### 1 2-5-2 [Frame Lock]

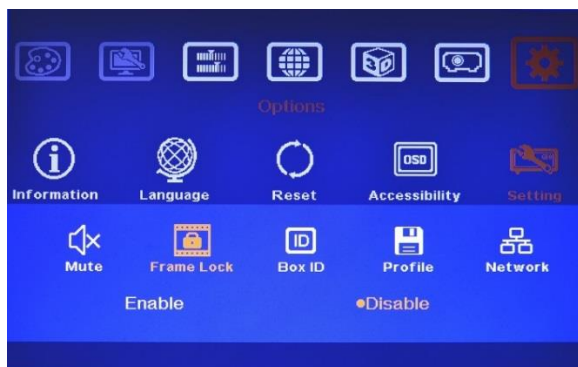
入力と出力のフレームを同期します。

複数の GeoBox をカスケード接続した場合に効果的です。

但し、入力タイミングや映像ソースの変更時、GeoBox に接続した表示機器が入力ソースの再認識を行うため、一時的に無表示になりフレーム同期をしません。

Frame lock を[Disable]に設定することで、入力タイミングや映像ソースの変更時でも GeoBox は出力し続け、一時的な無表示を回避します。

複数プロジェクターを使用し 3D 表示する場合、Frame Lock を[Enable]設定にすることを推奨します。



### 1 2-5-3 [Box ID]

本機の ID の割当を 1～99 まで選択可能。

初期設定は、全てのチャンネルが 0 です。

本機を多段接続する際、それぞれユニットに ID を割り当てることで、RS-232C またはリモコンから個別に制御できます。

ID 設定例（G-602 の 1 台目の ID を 1、G-602 の 2 台目の ID を 2 と設定した場合）

リモコンの[8][5][1]を押した場合、ID1 の G-602 のみリモコン操作が有効です。

この時、ID2 に設定した G-602 のリモコン操作はロック状態（無効）になります。

※リモコン操作が無効になった G-602 のステータス LED は緑⇄オレンジ交互に点滅します。

※[8][5][1]を押した場合、ID1 と ID0 以外の G-602 のリモコン操作が無効になります。

※[8][5][2]を押した場合、ID2 と ID0 以外の G-602 のリモコン操作が無効になります。

ロック状態の解除は、[8][5][0]を押すまたはリモコンの「Menu」ボタンを 5 秒長押しで実行されます。

※ID10～99 は、RS-232C からのみ制御可能。



### 1 2-5-4 [Profile]

プロファイル設定の保存と呼出しができます。

入力信号や出力解像度の設定した最大 5 パターンを記憶し、それぞれのパターンを呼出すことができます。

パターンの呼出はリモコンまたは RS-232C 経由で実行します。

(オプションでイーサネット経由も可)

### 1 2-5-5 [Network]

RS-232C やネットワーク経由で入力のスイッチング、プロファイル設定のパターンの保存や呼出、各種設定ができます。ネットワーク設定は 13[イーサネット制御]、RS-232C プロトコルについては 13[RS-232C 制御]をご参照ください。

### 1 2-5-6 [EDID]

ソース機器から任意の解像度を正しく出力できるようにするための設定です。

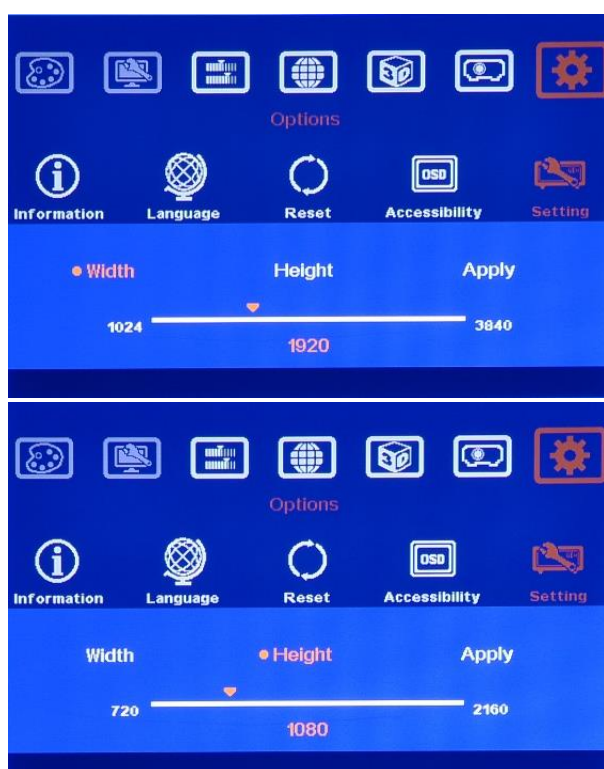
ソース機器に認識させたい EDID (解像度、リフレッシュレート) を選択してください。



カスタマイズは、水平は 1024～3840、垂直は 720～2160 の範囲で設定できます。







※ソース機器の GPU 仕様や機能制限がある場合、設定した EDID が反映されないことがあります。その場合、ソース機器側の解像度設定で任意の解像度を選択してください。



## 1 3 RS-232C 制御

本機の RS-232C プロトコルは、ASCII コマンドを採用しています。

### 1 3-1 ホストとの接続について

本機とホストは、ストレート結線の RS-232C ケーブルで接続します。

ポートは、以下の通り設定してください。

通信速度	115200bps
パリティチェック	None
データビット	8
ストップビット	1
フロー制御	None

Tera Term を使用する場合、改行コードの受信を「AUTO」、送信を「CR+LF」にして「ローカルエコー」にチェックを入れてください。

### 1 3-2 コマンド配列について

#### 1 3-2-1 コード

コマンド配列は、以下 6 種類のコードを組み合わせになります。

コマンド = <ヘッダー><デバイス ID><ファンクション><引き数><バリュー><エンド>

コード	コマンド	備考
ヘッダーコード	S	アクションを実行する start の"S"を示します
デバイス ID コード	00~99	本機に登録した ID。 初期設定値は「00」
ファンクションコード	3 文字の英数字	
引き数 (アークギュメント) コード	'+' & '-'	
バリューコード	000~999	
エンドコード	<CR><LF>	

#### 1 3-2-2 コマンド入力例

例1：ID00の本機に対して、水平キーストーン補正 10°を実行する場合

ASCII: S00HKT+010<CR><LF>

HEX: 53 30 30 48 4B 54 2B 30 31 30 0D 0A

例2：ID00の本機に対して、HDMI入力信号に選択切替えた場合



ASCII: S00INP+001<CR><LF>  
 HEX: 53 30 30 4A 4E 50 2B 30 30 31 0D 0A

例3：ID01の本機に対して、[Profile]の[Index1]に保存したパターンを呼出す場合

ASCII: S01PFL+000<CR><LF>  
 HEX: 53 30 31 50 46 4C 2B 30 30 31 0D 0A

### 1 3-3 コマンド一覧

機能概要	ファンク ションコード	バリュー コード	初期値	備考
バーチャル IR キー	VKY			
0		000		
1		001		
2		002		
3		003		
4		004		
5		005		
6		006		
7		007		
8		008		
9		009		
POWER		010		
MUTE		011		
HDMI		012		
VGA		013		
DVI		014		
DP		017		
INFO		020		
RETURN		021		
MENU		022		
EXIT		023		
LEFT		024		
RIGHT		025		
UP		026		
DOWN		027		
ENTER		028		
1080P		030		



バーチャル IR キー	VKY			
720P		031		
OTHER		033		
SVGA		034		
XGA		035		
WXGA		036		
WXGA+		037		
4 CORNER		040		
WARP		041		
PATTERN		042		
OSD TIME OUT		043		
VIDEO WALL		044		
EDGE BLEND		045		
PROFILE		046		
HDMI B		047		
CH AB		048		
2D/3D		049		
LR ID		050		
2D/AUTO		051		
3D/SBS		052		
3D/TB		053		
本機電源 ON/OFF	PWR			RANGE: 0-1
電源 OFF		000		
電源 ON		001		
カラープロパティ調整				RANGE 0-100
明るさ	BRI	000-100	50	
コントラスト	CON	000-100	50	
色調	HUE	000-100	50	
彩度	XAT	000-100	50	
シャープネス	XHA	000-100	0	Video Color Space Only
VGA オートアジャスト	AUT			
入力ソース切替	INP		1	RANGE: 0-4
DVI		000		



入力ソース切替	INP		1	RANGE: 0-4
HDMI A		001		
HDMI B		002		
VGA		003		
DisplayPort		004		
出力解像度	OPM		4	RANGE: 0-10
1280x720		000		
1920x1080		001		
800x600		002		
1024x768		003		
1280x800		004		
1280x1024		005		
1360x768		006		
1400x1050		007		
1600x1200		008		
1920x1200		009		
ビデオウォール設定				RANGE: 0-9
横ズーム	HZM	000-009	0	
縦ズーム	VZM	000-009	0	
横表示エリア	HPN	000-009	0	
縦表示エリア	VPN	000-009	0	
オーバーラップ				RANGE: +/-999
左エッジ	OLE	+/-999	0	
右エッジ	ORE	+/-999	0	
上エッジ	OTE	+/-999	0	
下エッジ	OBE	+/-999	0	
3D 入力フォーマット	3DI		0	RANGE: 0-2
オート		000		
サイドバイサイド		001		
トップアンドボトム		002		
3D 出力フォーマット	3DO		0	RANGE: 0-1
左目		000		
右目		001		



機能概要	ファンク ションコード	バリュー コード	初期値	備考
3D 1080P24Hz 出力	3DP		0	RANGE: 0-1
有効		000		
無効		001		
エッジブレンディング			0	
左サイズ	LEB	RANGE:0-800	0	
右サイズ	REB	RANGE:0-800	0	
トップサイズ	TEB	RANGE:0-800	0	
ボトムサイズ	BEB	RANGE:0-800	0	
トランジション ガンマ	EBG	RANGE:0.9-2.2	2.2	
トランジションガンマゲイン	EBA	RANGE:0-100	50	
オフセットガンマ	EBL	RANGE:0.9-2.5	2.2	
赤ゲイン	EGR	RANGE:0-100	50	
緑ゲイン	EGG	RANGE:0-100	50	
青ゲイン	EGB	RANGE:0-100	50	
赤オフセット	EOR	RANGE:0-100	50	
緑オフセット	EOG	RANGE:0-100	50	
青オフセット	EOB	RANGE:0-100	50	
トランジション赤オフセット	ETR	RANGE:0-100	0	
トランジション緑オフセット	ETG	RANGE:0-100	0	
トランジション青オフセット	ETB	RANGE:0-100	0	
ノントランジション赤オフセット	ENR	RANGE:0-100	0	
ノントランジション緑オフセット	ENG	RANGE:0-100	0	
ノントランジション青オフセット	ENB	RANGE:0-100	0	
左シフト	EFL	RANGE:0-250	0	
右シフト	EFR	RANGE:0-250	0	
上シフト	EFT	RANGE:0-250	0	
下シフト	EFB	RANGE:0-250	0	
オフセット左上コーナー	OTL	+/-300		
オフセット右上コーナー	OTR	+/-300		
オフセット左下コーナー	OBL	+/-300		
オフセット右下コーナー	OBR	+/-300		



機能概要	ファンク ションコード	バリュー コード	初期値	備考
2 x 2 Corner				
左上コーナー 横シフト	TLA	RANGE: +/-300	0	
左上コーナー 縦シフト	TLB	RANGE: +/-200	0	
右上コーナー 横シフト	TRA	RANGE: +/-300	0	
右上コーナー 縦シフト	TRB	RANGE: +/-200	0	
左下コーナー 横シフト	BLA	RANGE: +/-300	0	
左下コーナー 縦シフト	BLB	RANGE: +/-200	0	
右下コーナー 横シフト	BRA	RANGE: +/-300	0	
右下コーナー 縦シフト	BRB	RANGE: +/-200	0	
3 x 3 Corner				
左上コーナー 横シフト	TLH	RANGE: +/-300	0	
左上コーナー 縦シフト	TLV	RANGE: +/-200	0	
右上コーナー 横シフト	TRH	RANGE: +/-300	0	
右上コーナー 縦シフト	TRV	RANGE: +/-200	0	
左下コーナー 横シフト	BLH	RANGE: +/-300	0	
左下コーナー 縦シフト	BLV	RANGE: +/-200	0	
右下コーナー 横シフト	BRH	RANGE: +/-300	0	
右下コーナー 縦シフト	BRV	RANGE: +/-200	0	
左エッジ 横シフト	CLH	RANGE: +/-300	0	
左エッジ 縦シフト	CLV	RANGE: +/-200	0	
右エッジ 横シフト	CRH	RANGE: +/-300	0	
右エッジ 縦シフト	CRV	RANGE: +/-200	0	
上エッジ 横シフト	CTH	RANGE: +/-300	0	
上エッジ 縦シフト	CTV	RANGE: +/-200	0	
下エッジ 横シフト	CBH	RANGE: +/-300	0	
下エッジ 縦シフト	CBV	RANGE: +/-200	0	
センターポイント 横シフト	CCH	RANGE: +/-300	0	
センターポイント 縦シフト	CCV	RANGE: +/-200	0	
5 x 3 Corner				
左上並び 横シフト	AAX	RANGE: +/-300	0	
左上並び 縦シフト	AAY	RANGE: +/-200	0	
上(左 2 番目)並び横シフト	ABX	RANGE: +/-300	0	
上(左 2 番目)並び縦シフト	ABY	RANGE: +/-200	0	



機能概要	ファンクシ ョンコード	バリュー コード	初期値	備考
上(真ん中)並び横シフト	ACX	RANGE: +/-300	0	
上(真ん中)並び縦シフト	ACY	RANGE: +/-200	0	
上(右2番目)並び横シフト	ADX	RANGE: +/-300	0	
上(右2番目)並び縦シフト	ADY	RANGE: +/-200	0	
右上並び 横シフト	AEX	RANGE: +/-300	0	
右上並び 縦シフト	AEY	RANGE: +/-200	0	
左センター並び 横シフト	BAX	RANGE: +/-300	0	
左センター並び 縦シフト	BAY	RANGE: +/-200	0	
センター(左2番目)並び横シフト	BBX	RANGE: +/-300	0	
センター(左2番目)並び縦シフト	BBY	RANGE: +/-200	0	
センター(真ん中)並び横シフト	BCX	RANGE: +/-300	0	
センター(真ん中)並び縦シフト	BCY	RANGE: +/-200	0	
センター(右2番目)並び横シフト	BDX	RANGE: +/-300	0	
センター(右2番目)並び縦シフト	BDY	RANGE: +/-200	0	
右センター並び 横シフト	BEX	RANGE: +/-300	0	
右センター並び 縦シフト	BEY	RANGE: +/-200	0	
左下並び 横シフト	CAX	RANGE: +/-300	0	
左下並び 縦シフト	CAY	RANGE: +/-200	0	
下(左2番目)並び横シフト	CBX	RANGE: +/-300	0	
下(左2番目)並び縦シフト	CBY	RANGE: +/-200	0	
下(真ん中)並び横シフト	CCX	RANGE: +/-300	0	
下(真ん中)並び縦シフト	CCY	RANGE: +/-200	0	
下(右2番目)並び横シフト	CDX	RANGE: +/-300	0	
下(右2番目)並び縦シフト	CDY	RANGE: +/-200	0	
右下並び 横シフト	CEX	RANGE: +/-300	0	
右下並び 縦シフト	CEY	RANGE: +/-200	0	
言語選択	LNG		0	RANGE: 0-2
英語		000		
中国語 (簡体字)		001		
中国語 (繁体字)		002		



機能概要	ファンク ションコード	バリュー コード	初期値	備考
リセット	RXT	RANGE: 1-3		RANGE: 1-3
本機のリセット		001		[Profile]のデータ は残ります
ビデオウォールリセット		002		
[Anyplace]リセット		003		
ボタン反応速度	BRR		1	RANGE: 0-2
押した時だけ応答		000		
押し続けると徐々に応答速度があがる		001		
押し続けると 001 よりもゆっくり応答 速度があがる		002		
OSD メニューアウト設定	MTO	RANGE: 0-60	30	RANGE: 0-60
タイムアウトオフ		000		
60 秒後		060		
オーディオ設定	MUT		0	RANGE: 0-1
ミュート OFF		000		
ミュート ON		001		
グリッドパターン	PTN		0	Range: 0-4
パターン OFF		000		
白グリッドパターン		001		
赤グリッドパターン		002		
緑グリッドパターン		003		
青グリッドパターン		004		
プロファイル保存	PFX			RANGE: 0-4
Index 1		000		
Index 2		001		
Index 3		002		
Index 4		003		
Index 5		004		
プロファイル呼び出し	PFL			RANGE: 0-4
Index 1		000		
Index 2		001		
Index 3		002		



機能概要	ファンク ションコード	バリュー コード	初期値	備考
Index 4		003		
Index 5		004		
ロゴタイムアウト	LTO	000-060	10	RANGE: 0-60
映像回転/反転	ORI		0	RANGE: 0-3
ノーマル		000		
左右反転		001		
上下反転		002		
左右・上下反転		003		
フレーム同期	FLO		0	RANGE: 0-1
ロック		000		
ロック解除		001		
EDID モード	EDI		0	RANGE: 0-22
1920x1080@60Hz		000		
1024x768@60Hz		001		
1280x720@60Hz		002		
1920x1080 50Hz		003		
800x600 60Hz		004		
1024x768 120Hz		005		
1280x768 60Hz		006		
1280x800 60Hz		007		
1280x800 120Hz		008		
1280x1024 60Hz		009		
1360x768 60Hz		010		
1366x768 60Hz		011		
1440x1050 60Hz		012		
1440x900 60Hz		013		
1600x1200 60Hz		014		
1680x1050 60Hz		015		
1920x1200 60Hz		016		
1920x2160 60Hz		017		
2048x1536 60Hz		018		
2560x1440 60Hz		019		



機能概要	ファンクションコード	バリューコード	初期値	備考
2560x1600 60Hz		020		
3840x1080 60Hz		021		
3840x2160 30Hz		022		

## 1 4 仕様

入力端子		HDMI タイプ A メス x 2、DisplayPort メス x 1、 DVI-I メス x 1、ミニ D-sub15 メス x1、電源ジャック x 1 USB マイクロ B メス x1
出力端子		HDMI タイプ A メス x 2 HDMI タイプ A メス x1(HDMI-A 入力端子連動)
制御端子		D-sub9 ピンメス×1(RS-232C) 3.5mm IR ジャック×1
HDCP コンテンツ		再生可(HDCP2.2 は不可)
最大解像度	入力	3840*2160 @30Hz, 3840x1080 @60Hz, 1080p @120Hz
	出力	1920 x 1080p、1920 x 1200
入出力 遅延		33ms 以下
動作環境温度/ 保管環境温度		0～45℃/-20～60℃
動作環境湿度/ 保管環境湿度		0～85%（結露なきこと）
認証		FCC Class A、CE
電源/最大消費電力		DC12V、3A / 19.8W
外形寸法		幅 440mm ×高さ 44mm × 奥行き 190mm（突起物含まず）
重量		2.35kg